

2 貸借対照表 (注：単位未満切り捨てのため、合計とは合致しないことがあります。)

平成29事業年度末時点における有利子負債残高は、前年度末と比べ、3,076億円減少し、27兆3,059億円となりました。

勘定科目	平成28年度(A)	平成29年度(B)	増減(B)-(A)	勘定科目の内容
資産の部	億円	億円	億円	
I流動資産	5,015	5,367	+ 351	
現金預金	1,589	1,359	▲ 229	
道路資産貸付料等未収入金	3,081	3,559	+ 477	道路資産貸付料収入、占用料収入等に係る未収入金
その他	344	448	+ 104	未収入金、短期貸付金、貯蔵品、前払金等
II固定資産	400,779	403,641	+ 2,862	
有形固定資産	397,291	399,970	+ 2,678	道路資産及び鉄道施設の建物・構築物・土地及び建設仮勘定等
無形固定資産	2,701	2,711	+ 9	借地権、施設利用権等
投資その他の資産	786	960	+ 173	
(長期貸付金)	(786)	(959)	(+ 173)	政府及び地方公共団体から受け入れた出資金を財源とする無利子貸付金等
(敷金保証金)	(0)	(0)	(-)	
(その他)	-	(0)	(+ 0)	長期前払費用等
資産合計	405,794	409,008	+ 3,214	
負債の部				
I流動負債	36,166	36,175	+ 9	
1年以内償還予定機構債	32,152	31,629	▲ 523	1年以内に償還予定の債券
1年以内返済予定長期借入金	1,836	2,711	+ 875	1年以内に返済予定の借入金
その他	2,177	1,834	▲ 342	未払金、未払費用、預り金等
II固定負債	247,852	244,235	▲ 3,617	
機構債	229,169	221,680	▲ 7,489	償還期限が1年超の債券
長期借入金	10,790	14,409	+ 3,619	返済期限が1年超の借入金
長期未払金	4,731	4,709	▲ 22	東京湾横断道路買取に係る割賦元金残高
その他	3,160	3,436	+ 275	資産見返負債、鉄道施設建設見返債務等
III法令に基づく引当金等	6,372	6,110	▲ 261	
高速道路利便増進事業引当金	6,290	6,035	▲ 255	高速道路利便増進事業を実施するにあたり、機構の期間損益計算の適正化を目的とした引当金
鉄道施設管理引当金	81	75	▲ 5	鉄道施設(本四備讃線)管理費分について、鉄道事業者から徴収する鉄道施設利用料を平準化するための引当金
負債合計	290,391	286,522	▲ 3,869	
有利子負債期末簿価	276,135	273,059	▲ 3,076	
純資産の部				
I資本金	56,124	56,376	+ 252	政府及び地方公共団体からの出資金
II資本剰余金	8,421	8,416	▲ 5	
III利益剰余金	50,857	57,694	+ 6,836	
純資産合計	115,403	122,486	+ 7,083	
負債・純資産合計	405,794	409,008	+ 3,214	